



第1261号 昭和58年1月17日・第1262号 平成29年7月20日(毎月1日・10日・20日発行)
CHUGOKU 備後の経済情報誌

大陽新聞 継承

ビジネス情報

メールでの情報提供は bj@chusen.com

July 2017
7/20

Cj ビジネス情報 平成29年7月20日

ビジネス情報 掲載記事(2017年7月20日発行P17)
「地域福祉センター仁伍 一日限定で食堂を開店 利用者に活躍の場を提供」
地域福祉センター仁伍の、ご利用者の思いを叶えた実践が掲載されております。

地域福祉センター仁伍 一日限定で食堂を開店 利用者に活躍の場を提供



店の人気メニューだった「うどん入りお好み焼き」を関係者に振る舞った。

開店までに、地域の人たちが店内を掃除したり、営業当時と同じように福島さんが手押し車で買い出しに出掛けたりと準備を重ねた。福島さんの長女・三好博子さんは「母のためにここまでしてもらえて、驚いている」と喜んでい



た。

町内の住民は「なじみの店が再オープンして懐かしい」と笑顔だった。「のれん」写真下Ⅱは達筆な利用者に書いてもらった」と仁伍の高木英明管理者。「今後も利用者が活躍できる介護を目指したい」と話している。▽問 84・973・0832 0

NPO法人地域の絆が運営する小規模多機能型居宅介護事業所「地域福祉センター仁伍」(福山市木之庄町四一四二八)は7月2日、同市城見町に食堂を一日限定でオープン。町内の住民らを招いた。

同事業所は、認知症の人が地域で生き生きと暮らし続けるための取り組みが続いている。この日は利用者の福島恵美子さん(84)Ⅱ写真上Ⅱの「もう一度、店をやりたい」という思いを受け、約一五年前まで福島さんが営んでいた「大衆食堂すえひろ」を復活。同